

2023年度 日本工学院専門学校											
マンガ・アニメーション科四年制											
美術基礎 4 A											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	45	単位	1
担当教員	長田 美穂			実務経験	有	職種	学術博士				
担当教員紹介											
<p>学術博士、カラーコーディネーター。 色の楽しさを伝えることを前提に、色彩検定、カラーコーディネーター検定にも対応できる授業を展開。 オンライン、オンデマンド、対面授業を駆使し、多数合格者を輩出。</p>											
授業概要											
<p>色の3属性(色相・明度・彩度)を使ったトーンを理解し、自分のイメージが表現でき、他者にも伝わる様表現する。色が多たらず意味、効果について学習し、色彩計画に不可欠な色彩の基礎を、実習課題を通して学習する。また、色彩検定、カラーコーディネーター検定にも対応できる基礎を学ぶ。</p>											
到達目標											
<p>多角的な視点から、色彩の知識を学び、興味を持って色を効果的に活用でき、応用するための方法を習得することを目的とする。 前期:色彩の基礎を学ぶ。 後期:前期授業内容に基づき、色彩の知識をもとに、それを応用、作品の生かし方を体得することにより、色彩をイメージ通りに使うことができるようにする。</p>											
授業方法											
<p>この授業は、演習台紙を使用し、実際に知識から、作品に生かすことによって身に付けていく授業。 色相による、作品への・効果・色彩情報・色彩設定に不可欠な色彩の基礎知識を体験的に学習。 色彩検定、カラーコーディネーター検定への応用も行い、検定へもつながる授業となる。</p>											
成績評価方法											
<p>試験・課題 80% 試験と課題を総合的に評価 平常点 20% 授業内容の理解度を確認するために実施</p>											
履修上の注意											
<p>この授業では、テーマに合わせて計画な作業を行う事が重視される。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。 理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。</p>											
教科書教材											
<p>毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。</p>											
回数	授業計画										
第1回	対比、同化										
第2回	色の効果										
第3回	錯視と色の見え方										
第4回	流行色										
第5回	色と心理の関わり①										

2023年度 日本工学院専門学校	
マンガ・アニメーション科四年制	
美術基礎 4 A	
第6回	色と心理の関わり②
第7回	色と心理の関わり③
第8回	キャラクター制作に合わせた配色①
第9回	キャラクター制作に合わせた配色②
第10回	キャラクター制作に合わせた配色③
第11回	キャラクター制作に合わせた配色④
第12回	子供服をテーマにプランニング コンテスト形式
第13回	環境から色を学ぶ
第14回	芸術療法
第15回	前期・後期で学んだ内容の総括と要点確認